

2019(平成31)年度 国内旅行業務取扱管理者研修 受講願書

Ⓐ

平成31年 月 日

一般社団法人 全国旅行業協会会長 殿

私は受講資格を満たしておりますので、下記により
国内旅行業務取扱管理者研修の受講を申し込みます。

フリガナ			フリガナ		
氏名	漢	字	姓	名	

(該当箇所に○印)

性別	男	生年月日	昭和	年	月	日
	女		平成			

本人連絡先	自宅	()
	携帯	()

〔本人記入欄〕
宣誓書
平成31年 月 日

一般社団法人 全国旅行業協会会長 殿

現住所	郵便番号					
	フリガナ					
	都道府県・市郡名	都道	市	府県	郡	
	フリガナ					
住所	区町村丁目番地					
	フリガナ					
氏名	フリガナ					
	姓					
生年月日	(該当箇所に○印)	昭和・平成	年	月	日	

わたくしは、最近5年以内に本邦内の旅行を取り扱う旅行業務に3年以上従事した経験を有する等の受講資格を満たしているとともに、次の事項に該当していないことを宣誓いたします。

1. 旅行業法第19条の規定により旅行業若しくは旅行者代理業の登録を取り消され、又は第37条の規定により旅行サービス配業の登録を取り消され、その取消の日から5年を経過していない者（当該登録を取り消された者が法人である場合においては、当該取消に係る聴聞の期日及び場所の公示の日前60日以内に当該法人の役員であった者で、当該取消の日から5年を経過していないものを含む。）
2. 禁錮以上の刑に処せられ、又はこの法律の規定に違反して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していない者
3. 暴力団員等（暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。）
4. 申請前5年以内に旅行業務又は旅行サービス配業務に関し不正な行為をした者
5. 営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人が前各号（法人にあっては、その役員のうち第1号から第4号まで又は次号のいずれかに該当する者があるもの）のいずれかに該当するもの
6. 成年被後見人若しくは被保佐人又は破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

- 注1) 太枠内はすべて記入すること。
注2) 書き損じを訂正する場合は2本線にて抹消し、訂正箇所に訂正印（受講者の個人印）を押印すること。
注3) 修正液やナイフを使用して修正しないこと。

切り取らない

氏名(自署)		
--------	--	--

会場区分	第1希望		※協会記入欄 受講番号
	第2希望		

(希望する会場区分を記入すること)

(該当箇所に○印)

勤務	旅行業登録番号	観光庁長官登録	第1種	第	号
		都道府県	第2種		
業務	会社名	知事登録	第3種		
			地域限定		
先	所属営業所名	(該当箇所に○印) 主たる営業所			
		その他の営業所 (名称:)			
	電話番号	()		〈内線〉	

旅行業務歴(本邦内のみ)	他社の経歴を含めた経験年数	年	ヵ月
	他社の経歴を含めた添乗回数		回

受講料払込証明欄

「振替払込請求書兼受領証」の
コピーの裏面全体にのりを付けて
貼って下さい。

(注) 受講申込者が5名以上の場合に限り、
受講願書の提出及び受講料の払込み
を旅行者等の代表者が一括して行
うことができます。

希望者は、(一社) 全国旅行業協会本
部事務局研修係 (受講案内参照) に
お問い合わせ下さい。

団体番号の記入欄

団体番号の記入欄

- ・ 記入内容及び捺印に不備がある場合は受付できませんので、十分に確認した上で提出して下さい。
- ・ 「Ⓐ受講願書」、「Ⓑ職歴証明書」、「Ⓒ写真票」と三枚一組で提出して下さい。
- ・ 記入例は受講案内参照

職 歴 証 明 書

職歴証明日 平成31年 月 日

氏 名

生年月日 (該当箇所に○印)
昭和・平成 年 月 日

入社年月日 (該当箇所に○印)
昭和・平成 年 月 日

上記の者は、下記のとおり当社において旅行業務を取り扱う部門に勤務し、本邦内の旅行業務を取り扱った経験を有する者であることを相違ないことを証明いたします。

旅行業登録番号	観光庁長官登録	第1種	第 号
	都道府県	(該当箇所に○印) 第2種	第 号
		第3種	
		地域限定	
知事登録	旅行業者代理業		
登録年月日	昭和 平成	年	月 日
会社名	社印		
役職名	代表者印 または 役職印		
氏名			

※代表者または所属長が記入すること（個人印不可）。

注1) 現在の所属旅行者等における経験年数が3年未満で、他社における経験を加えなければ3年に達しない場合は、上記だけでなく別紙（職歴証明書を別途印刷して使用）による他社の職歴証明書（旅行業務歴が記入されており、会社印及び代表者印または役職印が押印されているもの）を添付して下さい。

注2) 書き損じを訂正する場合は2本線にて抹消し、訂正箇所に訂正印（代表者印または役職印）を押印すること。

注3) 修正液やナイフを使用して修正しないこと。

＜当社における平成26年4月1日以降の旅行業務歴＞

元号	年	月	日	営業所・部署名	取り扱った旅行業務（※2）
平成			から		
平成			まで		
平成			から		
平成			まで		
平成			から		
平成			まで		
平成			から		
平成			まで		
平成			から		
平成			まで		

※1 平成31年4月1日現在従事していることを明記すること。“現在に至る”等は不可。

※2 取り扱った旅行業務の欄は、企画、手配、見積、集客、発券、添乗等取り扱っている業務を記入して下さい。

＜会社（代表者）証明内容に不備または疑義がある場合の問い合わせ先＞

所属及び担当者名	
電話番号	() <内線>
FAX番号	()

切り取らない

- ・記入内容及び捺印に不備がある場合は受付できませんので、十分に確認した上で提出して下さい。
- ・〔[Ⓐ]受講願書〕、〔[Ⓑ]職歴証明書〕、〔[Ⓒ]写真票〕と三枚一組で提出して下さい。
- ・記入例は受講案内参照

2019(平成31)年度

国内旅行業務取扱管理者研修 (写真票)

※協会記入欄

受 講 番 号

平成	年	月	撮影
----	---	---	----

会 場 区 分	
第 一 希 望	
第 二 希 望	

(希望する会場区分を記入すること)

(写 真)

次のような写真の裏面全体にのりを付けて貼って下さい。

1. 縦4.5×横3.5
2. 申込前6ヶ月以内に撮影
3. 無帽、上半身、正面向、無背景
4. 裏面に氏名を記入したもの
5. スナップ写真からの切抜や普通用紙に印刷したもの、人物が小さいものは不可

<勤務先>

会 社 名	
連 絡 先 電話番号	

() <内線 >

<申込者>

氏 名	
生 年 月 日	

(該当箇所に○印)

昭和・平成 年 月 日生 (満 才)

※切り取らずに提出すること

〈余 白〉

— 切り取らない —

- ・ 記入内容及び捺印に不備がある場合は受付できませんので、十分に確認した上で提出して下さい。
- ・ 「**㊤**受講願書」、「**㊦**職歴証明書」、「**㊧**写真票」と三枚一組で提出して下さい。
- ・ 記入例は受講案内参照